

静岡家具に、未来はあるか!?

vol.1 「石川さんのプレゼン」

「伝統産業である静岡家具は今、危機的な状況です。产地としての存続が危ぶまれているのです。僕たちのように小さな小さな家具屋に出来ることは限られているのかもしれません、なんとかしたい、そんな思いです。岩崎先生は「このままではまだ家具屋の数は減らざるを得ない」とおっしゃいますが、それでは困るんです!!金鱗は無垢の木を使った家具を造っていますが、もっともっと使い手の声をお聞きし、もっともっと愛される家具とは何かをみなさんと考えていければと思います。これから一年間、全力で行きたいと思うので宜しくお願ひします!!」



石川智規

VS

岩崎ゼミ

静岡県立大学
マーケティング研究室

手造り家具の金鱗

右から
石川智規
岩崎邦彦
先山晃平
望月磨
廣田幸大
齋藤真理子
村松真裕美
仲本友香
前迫紗由美
森下莉早
渡井真優子
西村拓磨
木村紀子
小久保望未
スモモニー
笛井遼馬
西村拓磨
前迫紗由美
梅野朝美
右から
石川さんの話を聞き終えて、最初に質問したのはゼミ長の先山君だった。そして、その内容に驚かされた。
「そもそも、家具って何ですか?」
家具の定義。考えたこともなかった。
学生はやっぱり柔軟だ。

国道一号線沿いという立地を活かし、ショールームを休憩所のような場所にしてみては?

村松真裕美

静岡が
家具の产地と
知らなかつた人
13/16人!!

金鱗さんの家具はシンプルで四角いものが多い。
私は曲線がある丸っぽい形が可愛らしくて好きだ。

「輪」という日本語を聞いたことがあるが、家族が輪になつてご飯を食べられる

テーブルなどがあつたらいいなと思った。

スマシイ

自分の実家も家具屋で、非常に興味深かつた。
静岡の家具業界を復活させることはとても重要だと思う。

産業の空洞化を開けていくには、金鱗さんのように地域密着型の経営が必要だと思う。

西村拓磨

(お恥ずかしながら) 静岡家具が
どこで売られているのか
分かりませんでした。
静岡家具には、尖った「何か」が必要なのではと感じました。

前迫紗由美

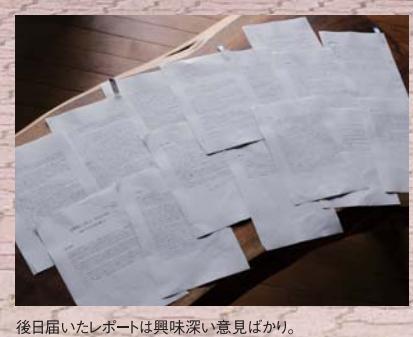
金鱗さんのように高級な家具にはあまり興味がありませんでした。
僕は、インテリアは統一感が大事だと思います。
二通りやIKEA等は安くて一式揃えられるから人気を博しているのだと思います。

廣田幸大



企画、皆さんもぜひ一緒にになって静岡の家具について考えていくともうれたらと思う。乞うご期待!!

企画、皆さんもぜひ一緒にになって静岡の家具について考えていくともうれたらと思う。乞うご期待!!



後日届いたレポートは興味深い意見ばかり。

ラフな雰囲気で意見も飛び交いやすい。